



## ハチにさされたとき、どうしたらいいの

### 抗ヒスタミン薬をぬる

いちばんさされることが多いのは、ミツバチとアシナガバチです。小型のハチですから、いちどにたくさんさされないかぎり、たいしたことはありません。毒を消してくれる、抗ヒスタミン薬をぬればよいでしょう。

こわいのは、大型のスズメバチです。スズメバチは性質もあらあらしく、日本のハチの中では、いちばん強い毒をもっています。とりあえず、さされたら抗ヒスタミン薬をぬります。薬をぬっても、しびれがある、痛い・寒いなどの感覚がおかしくなる、呼吸が苦しいなど、体の状態がおかしければ、すぐ、お医者さんに、みていただきましょう。

### 前に、いちどさされた人は要注意

前にいちどさされたことのある人は、特に注意しましょう。2度目にさされたときは、体の中の免疫(体の中に入ってきた毒などを負かそうと戦う性質)がはたらき、免疫グロブリンが作られて、アレルギー反応を起こす人がいます。ハチにさされて死んでしまう事故が、たまにありますが、これは、このアレルギー反応が、原因の場合が多いのです。すぐに、お医者さんに、みていただきましょう。

### おしっこをつける

昔、おしっこをつけておけばいい、と教えられました。ハチにさされたとき、少しは効果がありますが、ふけつですからやめましょう。(監修・中山 周平)

